



行 山 北 松 立 媛 愛
校 校 校 校 校
P T A P T A P T A P T A P T A
4 - 1
4 - 1
4 - 1
4 - 1
4 - 1
松 山 市 文 京 町 4 - 1
松 山 市 文 京 町 4 - 1
松 山 市 文 京 町 4 - 1
松 山 市 文 京 町 4 - 1
松 山 市 文 京 町 4 - 1
TEL 925-2161

環境の変動



P T A 会 長 渡 部 大 悟

今年度は能登半島地震をはじめ、愛媛県でも豊後水道地震が発生しました。学校近辺の緑町一丁目でも土砂災害が起こり、災害の多い年です。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。また、十一月には大雨で道路が冠水する被害が起きました。その都度、生徒の安全のため適切な判断をいただいた井上校長をはじめ教職員の方の対応に深く感謝申し上げます。私自身高等学校で「DIG(簡易型図上訓練)を用いた防災演習」を講師として行っています。現在の異常気象による災害や、近く発生すると言われる南海トラフ地震発生時

に生徒自身が知識を持ち、自分で判断し行動することで自身を守る必要があります。御家庭に防災マップがありますしたら、家族で御覧いただき自宅の近辺で起こりうる危険、子どもたちの通学経路で起こりうる危険を確認して避難場所などの打合せをしておいていただけたらと思います。

私が高校生のときは台風と水不足の心配をするくらいで、自主防災会や防災士という言葉はありませんでした。また、SNSもありません。生徒を取り巻く環境が本当に変わってきているのを感じます。

さて、今年の P T A 活動ですが、五月の総会から始まりました。総会にはお忙しい中多くの保護者の皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。七月は P T A 研修旅行で岡山大学にいきました。平日の開催で「なぜ平日に？」という想いもある

松山北高校 P T A 会員の皆様方におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解・御支援を賜り、心から感謝申し上げますが、例年の研修のように本校卒業生の受験までの体験や現在の学生生活の発表を聞いたあと、岡山大学からの売込み講座を聞くことができて充実した一日となりました。十月の文化祭でのバザーは例年より多くのチケットを購入いただき大盛況の中出店することができました。女性役員の方を中心に P T A 理事・保護者の皆様の御協力のおかげです。本当にありがとうございます。

私は本校第四十九期(平成十年)卒業生です。勉強が嫌いで劣等生であった私が本校 P T A で副会長を二年、現在会長を務めさせていただいているのは、母をはじめ三世代でお世話になっている松山北高校に恩返しをする機会なのかもしれません。今後とも井上校長をはじめ教職員の先生方と連携し生徒たちの学生生活や成長を見守る P T A 活動をしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様の御理解・御協力のほどよろしくお願

前振りが長くなりましたが、令和六年四月に松山北高校に赴任して以降、ずっと感じていることがあります。それは、「古き良き伝統を大切にしながら、斬新さを醸し出す」という北高生の凄さです。令和六年度に新調されたおしゃれな制服に新入生は身を包み、清楚で美しい旧制服の上級生たちと見事にマッチし、生徒全員が颯爽と校内を闊歩しています。この少子化の中でも、高校入試では毎年県下屈指の高倍率を

近年、メディアで流されるニュースには、悲観的にならざるを得ないものも少なくありませんが、北高では、伝統を大切にしながら明るい未来を創ってくれる生徒たちが日々学び成長しています。教職員一同、渡部・新 P T A 会長をはじめとする会員の皆様とともに、子どもたちの成長のために尽力します。今後とも、御支援・御協力をよろしくお願致します。

伝統を引き継ぎ、未来を切り開く北高生！



校 長 井 上 浩

私、昭和の日本車が大好きです。先日、私が某菓子店の駐車場に車を停めた際、横にメタリックブルーの ISUZU iTeampa が停まりました。しばらくその名車を見させていただきました。コ

この十月に開催された関東同窓会参加者の中に、早稲田大学体育会陸上競技部(正式には競走部というそうです)第百一十一代主将を務めた早大四年生がいました。全国屈指の精鋭が集う運動部主将が我が北高出身という事で、同窓会に参加した全員が、夢と希望と誇りを持つことができました。彼は社会人でも競技を続け、オリンピックを目指そう

誇り、大学入試では国公立大学現役合格二百六十一名という北高史上最多記録を令和六年三月に更新してくれました。古き良き時代を大切にしながら、進化し続けている学校だと強く感じます。まるで昭和の名車を大切にしながら、令和の最新車を生み出すかのよう



一奮闘
勝利への挑戦者たち

河原ゆかり

三十四度を超える猛暑日となった九月十一日、第七十五回体育大会が開催されました。今年、熱中症対策として日除けテントを例年の二倍に増やし、生徒がスポーツドリンクや水を自由に補充できる専用テントまで設けたりと、至れり尽くせりの準備をしていただきました。

そんな中、いよいよ本番スタートです。プログラム一番は全校生徒参加の応援合戦。北斗、飛龍、銀河、青雲、それぞれのグループが素晴らしい応援を披露しその場を盛り上げました。各学年男子の「目指せNO.1」では、勢いのあまり転倒者



続出…痛そうにしながらも立ち上がり、ゴールを目指して走る姿はとても格好良かったです。北高名物、二年生男子全員の「棒体操(澄みたる瞳)」、部活動等で鍛え上げた肉体美を披露しながらの揃った演技は圧巻で、とても凛々しく素晴らしいかったです。二年生女子全員は、可愛くダンスを踊る姿に周りのみんなも目が♡。三年生全員の「北高音頭」では、可愛い浴衣や、背中に好きな言葉を書いた法被を着て、みんな満面の笑顔で踊っていました。どの競技もみんな全力で挑み、全力で応援する、そんな子供達の姿を目の当たりにしてとても感動しました。三年生にとっては最後の体育大会、この先、何年経っても心に残る最高の思い出になることでしょう。

最後になりますが、井上校長先生をはじめ、日ごろから生徒達に関わってくださっている先生方に、心より感謝申し上げます。

PTAバザーに参加して

高取 佳子

厳しかった暑さも和らぎ始めた十月二十四日、心配された雨も上がり秋晴れの下、文化祭が開催されました。

PTAバザーでは、昨年同様既製ではありますが種類豊富な食品を販売しました。コロナが五類になってから二回目の販売でしたが、生徒たちの明るい笑顔で楽しそうに買いに来てくれる姿を見ることができて嬉しかったです。

開催に際し、お忙しい中御尽力いただいた諸先生方、役員の皆様にご感謝申し上げます。



ポッチャ大会に参加して

野間須理香

冬の訪れが近づきつつある穏やかな勤労感謝の日、剣道場においてPTA体育行事が行われました。今回は前年までのレクバレー大会ではなく、より多く



の保護者の方に気兼ねなく参加して頂きたいということで、北高のグループマッチでも大いに盛り上がるという「ポッチャ」を採用することになりました。当日は、保護者・先生方に小さなお子さんも加わり、総勢三十名ほどの参加となりました。ポッチャのルールは至って単純で、先生の説明ですぐ理解することができました。

チームは五チーム編成で、三セットマッチの総当たり戦を行いました。ルール自体は単純であるものの、ゲームを進めることに、先の手を読んだり、チーム内での綿密な作戦を立てたりと、白熱したゲームが展開されました。僅差のゲームでは勝利の喜びで剣道場の床がゆれるほどの盛り上がりでした。試合結果は、校長先生率いるEチームが全勝優勝!ゲームの中で様々な方と親睦が深まり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

私もポッチャに触れたのは初めてでしたが、初心者の方や小さなお子さんも安全に幅広く楽しむことができる競技だと実感しました。来年以降もぜひ親子連れでお気軽に参加してみたいかがでしょうか。

岡山大学訪問研修

未来を考える旅

西岡佐緒里

七月一日、大雨警報が発令される中、研修旅行で岡山大学を訪問しました。

緑豊かで広大なキャンパスを歩き、大学の雰囲気を感じた後、本校卒業生との懇談会が行われました。彼らは、高校時代の学習方法や入試対策、家族のサポートについて率直に話してくださり、アルバイトや一人暮らし、大学の学びについても丁寧に答えてくれました。大学でも高い志を持ち勉学に励む姿は頼もしく、大きな刺激を受けました。卒業生の生の声を聴くことで、これからの迎える入試や大学生活についての理解が深まり、親としてのサポートにも活かせると感じました。

続いて、大学職員の方から岡山大学の教育方針や研究内容、社会貢献、入試制度について説明を受けました。特に印象的だったのは、「何を教えるか」ではなく「何を身に付けたか」を重視し、知識や能力を身に付けた証として学位を授与するという教育理念です。学部を超えたカリキュラムや、四年間を通じて英語力を養う取り組みなど、多様な教育方針に触れ、大学ごとの個性に気づかされました。「大学進学」は当然の選択肢と





人権・同和教育専門委員会

石倉 亮子

今年度も、人権同和教育に関する各種研修会に参加させていただいています。専門委員会に所属し研修会に参加することで学ぶ機会を与えていただき感謝申し上げます。普段、何気なく過ごしていると気が付かない気持ちを見つめることができました。誰でも自分の意見にこだわったり、自分勝手な思い込みを持つたりすることはあると思います。今回人権を学ぶ機会を持ち、一方的な主張ではなく相手の存在を認め、寄り添う思いが芽生える学習が大切なのではないかと共感しました。

愛媛県人権・同和教育研究会の中で参加した分科会では、県内の福祉館、公民館、隣保館の方々の日頃の取り組みの報告発表がありました。幸せな町づくりに尽力されていることが伝わってきて、会場参加者からたくさん質問や感想、エールが交わされました。どの地域でも社会教育、学校教育、家庭教育が一体となつて人権を考え続けることが私たち大人にも求められている課題なのではないでしょうか。我が子にも人にやさしく接する、つらい思いをしている人を気にかける人になってほしいと願います。私も「ありがとう」と言う

気持ちをお忘れないうちから人権について学ぶことを続けたいと思います。

美化・保健専門委員会

藤原小百合

当委員会の活動は、例年防災避難訓練とAED講習会への参加です。本年は当初の予定から変更となり、専門委員の参加はありませんでしたが、過去二年間で防災避難訓練とAED講習会の両方に参加させて頂き、改めて訓練や講習会の大切さを実感しました。防災避難訓練では、消火器の使い方を再確認することができ、また、声を出すことが災害時に役立つと学びました。AED講習会では、救急車が到着するまでの時間を胸骨圧迫し続けるという、実際の場面を想定した訓練を行いました。その時間の長さとお変りさを実感すると共に、自分だけの力ではなく、周りの人と助け合つて避難や救助することが大切だと感じました。

近年地球温暖化など様々な要因で災害が増えています。今年度は学校近くの緑町で土砂災害が起きました。災害はいつどこで起こつてもおかしくない身近なものになりつつあります。学校で防災避難訓練やAED講習会を行うことで、防災意識を高めることができ、いざという時に考え行動できるようになるのだと思います。高校生になると学校の様子を知らずの機会が少なくなる中、PTA活動を同じ様々な学校行事に参加することができました。ありがとうございました。

生徒指導専門委員会

高橋 陽子

当委員会では、朝の登校指導を主な活動としております。年に数回ではありますが、先生方と一緒、学校周辺の四箇所に分かれ、自転車通学生の安全の見守りや、声かけを行いました。

学校周辺は想像以上に交通量が多く、北高生だけでなく他校の生徒や、通勤中の車やバイクなども行き交っています。信号がない道を横断する箇所もあり、ヒヤッとさせられる場面も見かけました。事故は気をつけていても起こりますが、まずは時間と気持ちにゆとりを持つことが大事だと改めて感じました。あわせてヘルメットの着用や、ながら運転をしないなどのルールも意識してほしいと思います。子ども達が安全に無事故で登下校できることを切に願っております。

当委員会の主な活動は、年一回のPTA新聞発行と、文化祭でのPTAバザーです。PTA新聞では、校長先生、PTA会長の原稿依頼、各専門委員会の活動報告を依頼します。また、PTA活動の報告や生徒たちの部活動における活躍も掲載しています。すっかり日常に戻った今年度は、学校行事や部活動を通じて、北高生徒たちの若さあふれるパ

体育活動専門委員会

川中 知枝

当委員会は、教職員の方々と親睦・交流を主な目的として、例年PTAソフトバレーボールを催行させていただいております。

今年からは、より幅広い層の方々の参加を促進すべく、種目を従前のソフトバレーからボッチャへ変更し、来る十一月二十三日に開催する方向で準備を進めております。

ボッチャは、ジャックボールと呼ばれる白いボールを中心として、赤・青のそれぞれ六球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う競技で、一般的なパパラリンピックでも正式種目として採用されておりましたので記憶の方も多いかと思えます。普段、運動していないなあという方にも無理なく楽しめるスポーツであり、今年試行してみても感触がよければ来年以降も引き続き開催する予定です。もとより、保護者と先生方との貴重な交流の場という点でも非常に有意義かと思っておりますので、老若男女多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



考えがちですが、大学でどのように学び、どんな実践力を身に付けたいかをしっかり考え、最適な進路を選んでほしいと思います。また、令和七年からは大学入試共通テストに「情報」科目が加わり、大学教育も新しい学習指導要領に基づき進化しています。この能動的な学びを通して、将来どのような社会人として活躍していくのか、とても楽しみです。最後に、大学入試を親子で乗り切るための貴重な経験に感謝し、この体験が子どもたちの進路選択に役立つことを願っています。

部活動大会結果

11月まで

第78回愛媛県高等学校総合体育大会

陸上競技 男子総合 第1位 小林 優介
男子トラック 第1位 森 千尋
男子フィールド 第1位 門田 明利
男子110mH 第2位 坂本 篤哉
男子400mH 第2位 川本・佐々木
男子3000mSC 第3位 長井・石井
男子3000mSC 第3位 川本・泉田
男子4×100mリレー 第2位 森・中尾
男子4×400mリレー 第3位 小林 優介
男子走高跳 第1位 長井耕太郎
男子走幅跳 第2位 佐々木景亮
男子三段跳 第1位 渡部 京志
男子円盤投 第1位 大原 夕聖
男子やり投 第1位 大原 夕聖
男子八種競技 第1位 小林 優介
女子三段跳 第1位 近泉 沙耶

第73回四国高等学校選手権大会

陸上競技 男子総合 第2位 川本 一輝
男子フィールド総合 第6位 坂本 篤哉
男子100m 第5位 門田 明利
男子3000mSC 第6位 川本・佐々木
男子3000mSC 第3位 長井・石井
男子4×100mリレー 第3位 佐々木景亮
男子走幅跳 第2位 渡部 京志
男子走幅跳 第3位 長井耕太郎
男子三段跳 第1位 渡部 京志
男子やり投 第2位 大原 夕聖
男子八種競技 第1位 小林 優介

第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会

棋道 囲碁部門男子個人の部 岡 柊佑
吟詠剣詩舞 剣詩舞の部 二宮 大翔
合同の部 福田・宮川
書道部門 菅能 唯
科学 自然科学部門 河内・豊島・宇都宮

2024全国ジュニアテニス選手権愛媛県大会

テニス 18歳以下男子ダブルス 第2位 石綿・武田

2024全日本ジュニアテニス選手権四国地域予選

テニス 18歳以下男子シングルス 第3位 石綿 凌空

第78回国民スポーツ大会(少年の部)愛媛県最終選考

卓球 少年男子 第1位 川村 侑生
ハンドボール 男子 第2位 武田 壮
テニス 男子シングルス 第3位 武田 壮

第78回国民スポーツ大会[SAGA2024]

陸上競技 少年男子A走幅跳 出場 佐々木景亮
ライフル射撃 少年女子エアライフル 出場 河野 愛禾
サッカー 少年男子 第4位 渡邊 俊史
矢野 泰聖

第79回愛媛陸上競技選手権大会

陸上競技 男子4×100mリレー 第3位 佐々木・川本
中平・長井

三段跳 第3位 渡部 京志
第72回四国陸上競技選手権大会 陸上競技 男子4×100mリレー 第2位 川本 一輝
走幅跳 第4位 長井耕太郎
三段跳 第3位 渡部 京志

令和6年度愛媛県高等学校新人大会 水泳 男子総合 第2位 池田 昂生
200m背泳ぎ 第3位 赤松 晃
400m自由形 第2位 赤松 晃
200mバタフライ 第2位 辻田 裕真
100m背泳ぎ 第3位 辻田 裕真
200m個人メドレー 第3位 藤村・二宮
4×50mフリーリレー 第3位 池田・赤松
4×100mメドレーリレー 第2位 池田・永田
赤松・二宮

女子総合 第3位 山崎 陽羽
200mバタフライ 第3位 田村 董
200m背泳ぎ 第3位 梶谷・山崎
4×50mフリーリレー 第3位 荒谷・田村
荒谷・田村
山崎・梶谷
梶谷・荒谷
山崎・田村

陸上競技 男子総合 第1位 川村 侑生
男子トラック 第1位 釣井 叶大
男子フィールド 第1位 小山・灘野
男子400m 第1位 石丸 海羽
男子400mH 第2位 武田・石綿
男子400mH 第2位 上永・篠浦
男子5000mW 第3位 石綿 凌空
男子5000mW 第2位 武田 壮

男子4×100mリレー 第2位 矢間 司
男子走高跳 第2位 白石 朝陽
男子走幅跳 第3位 本田 悠人
男子三段跳 第3位 近藤 真央

男子ハンマー投 第2位 河野 愛禾
男子やり投 第1位 森田 碧音
男子八種競技 第2位 辻田 裕真
女子5000mW 第2位 大川・二宮
男子団体 第2位 内藤・赤松
男子個人 第3位 辻田・永田
女子団体 第3位 赤松・内藤
女子個人 第3位 山崎 陽羽
男子個人 第2位 山崎 陽羽
女子個人 第3位 田村 董

男子4×400mリレー 第2位 森 千尋
男子走高跳 第1位 佐々木景亮
男子走幅跳 第3位 長井耕太郎
男子三段跳 第1位 佐伯 和真
男子ハンマー投 第2位 刀根 陽真
男子やり投 第3位 蚊帳 太志
男子八種競技 第3位 直野 悠吾
女子5000mW 第2位 網江 そよ風

卓球 男子団体 第2位 川村 侑生
男子個人 第2位 川村 侑生
女子団体 第2位 石丸 海羽
女子個人 第3位 森川 幸宣

テニス 男子団体 第1位 武田 壮
男子シングルス 第1位 武田 壮

第26回四国高等学校新人陸上競技選手権大会 陸上競技 男子400mH 第4位 森 千尋
男子4×100mリレー 第1位 佐々木・長井
石井・中平
森・佐々木
門屋・長井
景亮・佐々木
和真・佐伯
陽真・刀根
太志・蚊帳

男子4×400mリレー 第4位 森 千尋
男子走幅跳 第4位 門屋・長井
男子三段跳 第3位 佐々木景亮
男子ハンマー投 第3位 佐伯 和真
男子やり投 第2位 刀根 陽真
蚊帳 太志

第63回愛媛県高等学校放送コンテスト 放送部 朗読部門 優秀賞 石倉 望

第53回全国高校書道展 書道 団体 優秀校賞

第18回U18陸上競技大会 陸上競技 男子走幅跳 第6位 長井耕太郎
男子走幅跳 第7位 佐々木景亮

全国高校選手権大会愛媛県予選会 サッカー 男子 第1位 川村 侑生
バスケットボール 男子 第3位
女子 第3位
バレーボール 男子 第3位
弓道 男子団体 第3位

全日本卓球選手権大会(ジュニアの部)県予選会 卓球 男子シングルス 第3位 川村 侑生

第47回全国選抜高校テニス大会四国地区大会 テニス 男子団体 第3位

第18回全国高校生歴史フォーラム 郷土研究 優秀賞

第17回高等学校英語スピーチコンテスト愛媛県代表選考会 最優秀賞 菅野 華永

第38回愛媛県高等学校総合文化祭 囲碁 個人男子 第1位 岡 柊佑
演劇 奨励賞
コーラス 優秀賞
吟詠剣詩舞 合同 優秀賞

書道 書道部門 優秀賞
写真 写真部門 奨励賞
美術 美術・工芸部門 選考委員賞